

◎リュウゼツラン

この植物は、「リュウゼツラン」と言い、大型常緑多年草で、メキシコ原産で、マンネンラン・メキシコラン・アオリュウゼツラン・百年草などと呼ばれています。

大きな植物で、葉は2メートルにもなり、多肉で先端にトゲがあります。大型の種類だと花が咲くまでに30年から40年以上と途方もない時間がかかると言われ、花が1回咲くと枯れてしまう「1回繁殖型多年草」と言います。

なお、ここに植えてあるリュウゼツランは、町内および入間市在住の方より寄贈されたものですが、姉妹都市であるアメリカ・モーガンヒル市に多く見られ、モーガンヒル市から町に寄贈されている植物でもあります。

<アオリュウゼツラン(青の竜舌蘭)>



原種の緑葉タイプ



きぶくりんがた
黄覆輪型(斑入りタイプ)

作品番号：41302297

作品タイトル：リュウゼツラン解説板

作家：小川 喜一郎

キャプション：

コレクション：OPO

ソース：

撮影地：東京都 瑞穂町

撮影年月日：2018/7/24

学術名：

クレジット表記：(c)Artefactory

モデルリリース：なし

プロパティリリース：なし

ピクセル数：4512px × 3324px

印刷サイズ：32.7cm × 24.1cm

データサイズ：2.3MByte

ファイル形式：JPEG